

坂本橋と坂本支所などの完成式に参加しました！

2月14日(土)は、坂本橋などの完成式が行われました。会場で子供達の発表を聞いていると、ジーンと感動する自分がいました。発表前に「間違えたらやり直せばいい、大切なことは精一杯、全力でやること」と伝えました。その言葉通り、精一杯、全力の発表でした。大臣や知事、議員の方々のあいさつでは、八竜小の発表にふれていただきました。子供達の思いが伝わり、参加者の方々に感動を与えることができたと思います。本当に素敵な発表でした。

遡ること12月の下旬に国土交通省八代復興事務所と八代市復興整備課から完成式への参加の依頼がありました。先生方は、アトラクションの内容を考え、時間がない中子供達とともに練習を頑張ってくれました。教頭先生は、スクールバスの手配などの日程調整を頑張ってくださいました。土曜日にもかかわらず給食を提供できる体制も整えてくれました。子供達の輝かしい舞台のために、前向きに頑張ってくれた職員にも感動を覚えました。

発表の機会をはじめ、橋名板作成、渡り初め、テープカット、そして新聞やニュースで大きく取り上げられ、素敵な思い出ができました。子供達の発表の言葉に「多くの人に支えられ 人のあたたかさを知りました」「苦しいときでもくじけない 強い心を手に入れました」があります。あの災害をプラスに変え、復興とともに成長している子供達がありました。



職員紹介



【名前】 ○○ ○○ 先生

【役職】 教諭

【仕事の内容】今年度は、5、6年生担任として、児童が「将来、なりたい自分」になれるように、時に厳しく、時に優しく、支え、導く仕事をしています。

【趣味】キャンプに行って何もしない時間を味わうのが好きです。年末は山都町に3泊4日中で1の息子とキャンプに行きました。今度一緒にどうですか？

【一言】私は天草出身で、八代の平野の景色も坂本のような山と川の景色もとても新鮮で美しく感じています。まだまだ未熟者ですが、頑張りますのでこれからもよろしくお願いします。

【仕事で大切にしていること】子ども達と関わる上で、いつも子ども達と「鏡」のような関係でありたいと思っています。まずは、ちゃんと鏡に映るようにまっすぐ向き合います。そして、目の前の子どもがよいことをしたら褒め、悪いことをしたら次からどうしたらいいか一緒に考えます。また、授業づくりについても、子ども達の姿から学び、自分の授業を見直し、わかった・できた喜びを味わえるにはどうすればいいかを考えています。どれも当たり前のことですが、当たり前をちゃんとできる身近な大人であることを心がけています。

★今年度最後の授業参観、PTA 総会等は大変お世話になりました。延期になっていた給食試食会ができてよかったです。

★3月3日(火)に、なわとび大会を行います。よろしければご来校ください！